

壹軒分之跡を立可レ申候、郷中之計らひに不ニ相成候ハ、家屋敷・田地共書立訴レ之、御差図を請

可レ申候、無ニ其儀ニ家をこわし取、或者四壁之

竹木を伐あらし、或者其者之田地持添致シ、

壹軒分之百姓跡を潰し候ハ、何様之曲事ニも

可レ被ニ仰付候、勿論相背申もの御座候ハ、五人組

之内より早速可ニ申上候事

○一古畑ニたばこ作り申間敷候事

○一御朱印御伝馬并人足之儀、少茂無レ滞急度

相立可レ申候、惣而馬次之宿々ハ、從ニ

御公儀様ニ諸事被ニ仰付候御法度之趣相守、

御定之人馬退転無レ之様ニ仲間ニ而吟味仕、人馬

無ニ遅滞ニ相立可レ申候、往還之衆不レ限ニ昼夜ニ、泊リ之

節、或者旅籠あるひハ木錢ニ而も宿借し申候上ハ、

少茂手遣不レ申候様ニ走廻り、駄賃・木錢御定之外、

増錢取申間敷候、勿論往還之衆江馬士とも慮外

不レ仕候様ニ常々可ニ申付候事

附り、御家中之衆御用ニ而在々御通之節、

御役人衆之手形を以人馬相立可レ申候、無ニ

其儀ニ自分之断ニ而者、壹疋壹人も立申

間敷候事

○一御公儀様御用之儀、何方より申来候共、宿々ハ

不レ及レ申、何れ之村々ニ而も縦刻付無レ之候とも

遅滞仕間敷候、勿論御急之配符杯先々江

○一所々御立山ニ而竹木伐取申間敷旨被ニ仰渡

遅く相届、日付・刻付違候ハ、持送り之ものハ

不レ及レ申、名主・年寄・百姓曲事ニ可レ被ニ仰付候事

奉レ畏候、若相背猥之もの有レ之候ハ、其者ハ不レ及レ

申、名主・年寄・百姓まで、何様之曲事ニも可レ被ニ

仰付候、惣而郷中ニ有来古木、并從ニ

御公儀様ニ被ニ仰出候苗木等ニ至迄、伐取申候ハ、

御詮儀之上、何様之曲事ニも可レ被ニ仰付候事